

# Mizuho Daily Market Report

2024/5/7

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.81	153.92	+0.87	▲2.43
EUR	1.0762	1.0769	+0.0008	+0.0048
AUD	0.6623	0.6625	+0.0015	+0.0058
SGD	1.3521	1.3512	+0.0016	▲0.0085
CNY	7.2161	7.2088	▲0.0323	▲0.0202
MYR	4.7422	4.7393	+0.0008	▲0.0282
THB	36.75	36.79	+0.00	▲0.24
IDR	16027	16025	▲59	▲230
PHP	57.23	57.23	▲0.14	▲0.46
INR	83.48	83.50	+0.07	+0.02
VND	25381	25380	▲34	+35

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.487%	▲2.0 bp	▲12.6 bp
日本(10年)	0.901%	+0.0 bp	+1.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.468%	▲2.7 bp	▲6.4 bp
オーストラリア(5年)	4.081%	▲1.6 bp	▲9.0 bp
シンガポール(5年)	3.231%	▲10.0 bp	▲14.6 bp
中国(5年)	2.126%	▲5.3 bp	▲7.9 bp
マレーシア(5年)	3.746%	▲1.6 bp	▲6.3 bp
タイ(5年)	2.542%	+0.0 bp	▲1.4 bp
インドネシア(5年)	6.906%	▲5.6 bp	▲24.8 bp
フィリピン(5年)	6.443%	▲22.3 bp	▲33.9 bp
インド(5年)	7.106%	▲5.2 bp	▲9.0 bp
ベトナム(5年)	2.200%	▲2.0 bp	▲3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,852.27	+0.5%	+1.2%
N225(日本)	38,236.07	+0.0%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,956.96	+0.7%	▲0.5%
ASX(オーストラリア)	4,469.09	+0.0%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	3,303.19	+0.3%	+0.6%
SSEC(中国)	3,140.72	+1.2%	+0.9%
SENSEX(インド)	73,895.54	+0.0%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	7,135.89	+0.0%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	1,597.39	+0.5%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,652.49	+0.6%	▲1.7%
SETI(タイ)	1,369.92	+0.0%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,241.58	+1.7%	+2.7%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.61	+0.4%	▲2.6%
金	2,323.97	+1.0%	▲0.5%
原油(WTI)	78.48	+0.5%	▲5.0%
銅	9,790.13	+0.0%	▲2.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	—	154.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3450	—	1.3680
USD/CNY	7.1950	—	7.2380
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は153円台後半でオープン。東京休日で市場参加者が少ない中、閑散としたマーケット。特段材料はなかったものの先週の介入と思われる動きが落ち着き、レート水準としても警戒感が薄れていたことから朝方から上昇。アジア時間昼頃には154円ちょうどレベルまで上昇したがその後は上値重く、153円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は、先週金曜公表の米雇用統計の弱含み等を背景とした米金利低下に伴い、IDR、PHP等一部通貨は対ドルで上昇。

海外市場のドル円は153円台後半でNYオープン。NY午前中は米金利が上昇する動きを横目に、買い戻しの流れとなり154円ちょうどレベルまで到達。しかしその後は上抜けず失速し153円台後半まで反落。午後は米FRB高官から現在の政策金利水準に対する楽観的な見方等が報じられると小幅にドルが売られる局面も見られたが、その後の米上級融資担当者調査の結果については特段材料となる内容が見当たらなかったためか反応薄。その後は153円台後半での小動きが続く水準でクローズした。

## 【金利】

週明けの金利市場は長期中心に低下し、イールドカーブはフラット化。主要指標発表が無く材料難の中、前週金曜に公表された米4月雇用統計の弱さから利下げ先送り懸念が後退した流れを引き継いだ買いと、今週の国債入札への様子見からの売り戻し等を背景に日中に約3~4bpsの動きが見られたが、前週金曜終値比では小幅低下。

## 【予想】

本日のドル円相場も底堅い展開を予想。先週は日銀介入と思いきや買い局面も見られたが、ファンダメンタルズの面では引き続きドル円金利差を狙った取引が入りやすい地合は変わっておらず、緩やかな円安環境は継続か。

## 【本日の予定】

(日本) 4月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)  
(アジア) 1Q 豪 小売売上高  
(アジア) 4月 シンガポール 外貨準備高  
(アジア) 4月 タイ CPI  
(アジア) 4月 タイ 消費景気信頼感  
(アジア) 4月 フィリピン CPI  
(アジア) 4月 フィリピン 外貨準備高  
(アジア) 4月 中国 外貨準備高  
(アジア) 4月 豪 外貨準備高  
(アジア) 豪 金融政策会合  
(欧州) 3月 ユーロ圏 小売売上高  
(欧州) 3月 独 貿易収支 / 製造業受注  
(欧州) 4月 独 建設業PMI  
(欧州) 4月 英 BRC既存店売上高  
(欧州) 4月 英 建設業PMI  
(欧州) 4月 英 新車登録台数  
(米国) 3月 消費者信用残高  
(米国) カュカリ・ミアホリス連銀総裁講演  
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。